

◆ 台風や大雪のときは

「横浜市」もしくは「自分の居住地域」に

A. 「大雨洪水警報」と「暴風警報」の両方が発令されている場合

※「洪水警報」のみでは判断の基準にはしません。ただし、通学コースで洪水が起こりそうな状況の場合は、安全を第一に考え、学校にご連絡ください。

B. 「大雪警報」が発令されている場合

1. 午前6時30分の時点

☞ A または B の状況のとき → 生徒は午前9時まで自宅待機。

2. 午前9時の時点

1) A または B の状況のとき → 生徒は午前11時まで自宅待機。

2) A の片方または B が解除されたとき → 生徒は午前10時40分までに登校する。

※安全を第一に考え、判断に迷う場合には学校に連絡して下さい。

3. 午前11時の時点

1) A または B の状況のとき → 休校とします。

2) Aの片方またはBが解除されたとき → 生徒は午後1時15分までに登校する。

4. AまたはBの警報が発令されることが登校前や登校後に予想される場合

☞ 校長が、生徒の安全を最優先に速やかに待機や帰宅等の判断をします。

5. 登校後、AまたはBの警報が発令された場合

☞ 原則として、警報が解除されるまで学校で待機させます。

但し、保護者の迎え等がある場合や校長が安全に帰宅できると判断した場合は帰宅させます。

6. その他の緊急事態が発生した場合には、安全を配慮して校長が適切に判断します。